

ひろしま型スマート農業推進事業の技術改良を促進する セミナー（カット用青ねぎ自動収穫機）の開催について

1 要旨・目的

令和3年度に実証を開始（実証期間：R3～5）した「カット用青ねぎの露地栽培における効率的な一貫体系の構築」の取組について、セミナーを開催する。

2 現状・背景

「カット用青ねぎ」については、東広島市志和町を実証フィールドに、分散した農地に対応した作業の省力化、生産と流通の情報を連携させるシステムの構築を目指している。

この度、自動収穫機による省力効果（作業時間を現行対比約10～40%減）を確認したことから、実証フィールド以外の農業者に稼働状況を見学してもらい、普及に向けては場条件や機械の操作性等について意見交換する。

3 概要（セミナーの開催概要）

(1) 実施主体

ひろしまスマート農業推進協議会（事務局：広島県）

(2) 実施期間（日時）、場所及び実施内容

ア 日時：令和4年9月6日（火）9：30～（天候により変更する場合があります。）

イ 場所：イオンアグリ創造（株）安芸高田農場（安芸高田市高宮町羽佐竹）

ウ 参集範囲：農業者、企業、市町及びJA職員等

エ 実施内容

青ねぎを4条まとめて地際から刈り取る自動収穫機を使用したデモンストレーション及び普及に向けた意見交換



図 人手による作業（左）と機械による作業（右）

4 その他（関連情報等）

(1) その他の技術紹介

各実証フィールドで取り組む技術については、試行版ができ次第、ひろしまスマート農業推進協議会が実施するセミナー等を通じ、随時、農業者等に体験等できる機会を提供している。令和3年度に実証を開始したテーマ「軟弱野菜」（令和4年6月9日）、テーマ「ぶどう」（令和4年6月23日）はセミナー実施済み。

(2) 県ホームページ

<https://hiroshima-dx.jp/pages/139/>